

## 災害時に役に立つもの

### 1. コンビニエンスストアなど



このステッカーが貼ってある店舗は、「災害時に徒歩帰宅する販売店を支援ステーション」として、公共交通機関が不通となった時、徒歩で帰宅しようとする人たちを支援する店舗です。トイレや避難スペースの提供など災害時に可能な範囲で支援協力が得られます。

### 2. 地域防災協力事業所

災害時に地域に対して支援協力してくれる事業所です。

### 3. 公衆電話

NTTが設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし、国際電話は使えません。

### 4. 下水道直結式仮設トイレ

WC

マンホールに直結できる仮設トイレです。避難所のトイレ不足を補います。



### 5. 地下式給水栓

給水を確保するための設備で、使用時に必要な道具は小学校や中学校に保管しています。



## 指定緊急避難場所

(命を守るために、災害の危険から逃げるための場所)

### 児玉小学校

洪水・内水はん濫・高潮	2階以上
地震の揺れ	グラウンド

### 浄心中学校

洪水・内水はん濫・高潮	2階以上
地震の揺れ	グラウンド

### 西陵高等学校

洪水・内水はん濫・高潮	2階以上
地震の揺れ	グラウンド

### 児玉コミュニティセンター

洪水・内水はん濫・高潮	2階以上
地震の揺れ	グラウンド

## 風水害

自主避難は児玉小学校に避難

避難前に区役所へ相談  
☎ 523-4513

## 西区児玉学区

# 災害避難行動マップ



## 気をつけて!

- 空き家 耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険性あり
- 古いブロック塀 大きな地震により倒壊する危険があるため近づかない
- 狭い道 近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通りにくくなる可能性あり
- 電線 切れた電線は停電時でも感電の危険があるので、絶対に近づかない
- ふたのない側溝 大雨で道路が冠水した時、足を踏み外して転倒する危険性あり

### 株式会社山本建材

- 水害時の緊急避難場所の提供
- フォークリフト、ショベル等の提供
- 生活用水(井戸水など)の提供など



## 町内会の一時集合場所

### 避難行動の流れ



## 凡例

指定緊急避難場所	地下式給水栓
指定避難所	下水道直結式仮設トイレ
公衆電話	公衆電話
自治会倉庫	自治会倉庫
広域避難場所	広域避難場所
一時集合場所	一時集合場所
AED	AED
避難経路の例	避難経路の例
空き家	空き家
ブロック塀	ブロック塀
狹く危険な道	狹く危険な道

## 各町内会の避難先

一時集合場所へ集合し、安否確認を行い、そこから集団で安全に移動するため町内会や組ごとに最寄りの避難先に避難するようにしましょう。

中部四丁目、浄心西部、本郷一区東部、  
本郷一区西部、本郷二区、本郷三区

児玉小学校

中部一丁目、中部二丁目、清州桚、浄心東部

浄心中学校

中部三丁目、本郷四区南部、本郷四区北部、  
藤和シティホームズ浄心、本郷五区、万代、康生

西陵高等学校

※安全を第一に考え、災害の状況に応じて臨機応変に行動しましょう。

# 地震への備えと対応

## 日頃の備え

- 家具の転倒防止など耐震対策はできていますか
- 食料・飲料など非常持出品などの準備はできていますか
- 隣近所と顔の見える関係づくりをしましょう
- 日々災害が発生した場合のシミュレーションをしてみましょう
  - ・自宅内の棚や窓ガラス等から身を守る場所はどこか
  - ・自宅周辺の危険物・高い場所・広い場所は何かあるか
  - ・家族との連絡方法を確認(災害伝言ダイヤルやSNS等)

## 激しい揺れ (あわてない! 冷静に)

- 机の下などで頭を守り揺れがおさまるまで待つ
- 安全に消せる場合は火を消す
- 家具や家電の転倒や落下、ガラスの破片などに注意



提供:効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

## 揺れがおさまった

- 火の元の確認、電気のブレーカーを落とす、ガスの元栓を閉める出火したら逃げ口を背にして初期消火
- 家族の安否・自宅の状況を確認
- 非常持出品の用意や避難の準備



## 組内で安否確認・救助

- 隣近所に声をかけて安否確認
- 生き埋め者の救助活動・ケガ人の手当
- 助けが必要な場所に応援を求める



## 一時集合場所へ集合 (安否情報を持ち寄る)

- 町内の安否確認、被害情報の共有
- 救助活動や避難支援の協力



## 指定緊急避難場所へ避難

ブロック塀や建物の倒壊に注意し、安全なルートを通ってできるだけグループで避難

表のマップを参考に記入しましょう!



余震が続くとき

最寄りの避難先

押切公園

## 震災の危険解消

自宅での滞在が可能か

○ 在宅避難

✗ 指定避難所

自宅に住めない  
状況って?

- 家が倒壊、または余震で家が倒壊しそう
- 家中に物が散乱していて動くと非常に危険など

## 自宅に住めるなら、なるべく自宅で避難生活を!

避難所は多数の方が避難生活を送るために、大きな負担がかかることや、感染症のリスクが高まることが想定されています。倒壊などの危険がない場合は自宅で避難生活を続ける「在宅避難」を考えましょう。



周囲に在宅避難を知らせよう!



周囲で声かけし、食料や物資を分け合おう!

# 風水害への備えと対応

## 風水害時の行動

### 台風が発生した 情報収集

- テレビ・ラジオ・スマートフォンなどから台風の規模、予想進路、到達する時間や川の水位などの情報を入手
- 非常持出品の確認

### 台風や大雨が来るぞ!! 準備

- ハザードマップで指定緊急避難場所や浸水想定区域等の確認
- 家族との連絡方法の確認
- 家の周りの飛ばされやすいものや、流れやすいものの片付け
- 土のうや水のう、側溝の詰り除去等の浸水対策
- 町内や組長との情報共有や連絡手段の確認をする



### 雨足が強くなってきた!! 避難の判断

- 情報収集を続けて、避難開始時期を判断
  - テレビ・ラジオ等
  - 緊急速報メール
  - 防災スピーカー
  - 広報車等
- 避難情報の発令前に指定緊急避難場所(小学校など)へ自主避難する場合には、事前に区役所へ相談する
  - 洪水・内水氾濫・高潮の想定浸水深より下の階にいる
  - 家屋倒壊等氾濫想定区域にいる
  - 浸水継続時間が3日以上の地域にいる

どれか一つ以上  
該当する

該当しない

### 避難情報発令で避難開始!

警戒レベル	名古屋市から出される避難情報	るべき行動
5	緊急安全確保 必ず発令されるとは限りません	命の危険直ちに安全確保
4	警戒レベル4までに必ず避難!	危険な場所から全員避難
3	ひなんじ 避難指示	高齢者等避難
	こうれいしゃとう ひなん 高齢者等避難	避難に時間のかかる高齢者や障害のある人などは危険な場所から避難

※警戒レベル1、2は気象庁が発表する注意報など

## 浸水被害を軽減するために

### 側溝・雨水枠の清掃

排水溝の入口に落ち葉やごみがあると道路冠水の原因になります。定期的に側溝や雨水枠の清掃を行いましょう。



### 家財の移動

浸水から守るために、電化製品や貴重品、食料や生活用品などを、あらかじめ高い場所へ移動させておきましょう。



### 簡易水防工法

浸水が浅い初期であれば、土のうや水のうを使った簡易水防工法で家中への浸水を遅らせたり、防いだりすることができます。事前に準備しておきましょう!

#### 止水板による工法

長めの板と土のうを使用します。



#### 簡易水のうと段ボール箱による工法

土のうや水のう(45リットル程度のごみ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れたもの)を段ボール箱に入れて、レジャーシートで巻き込み、使用します。



### 自宅などにとどまる

#### 避難時の注意点

1 ひも付き運動靴で!  
長靴は危険です!

2 隣近所に声をかけて、地域で助け合いましょう!

3 移動するときは、傘や長い棒などで足元を確認!

4 水かさが増してきたら、無理せず最寄りの高い所へ



## 地震・風水害共通 備蓄物資・非常持出品の準備

### 避難生活に必要なものを備蓄

電気やガス、水道などが止まても生活できるように7日分程度、家族の人数も考慮して備蓄しましょう。

- 非常食、常温で保存のきく食品
- 飲料水(ひとり1日3リットル)
- 持病の薬、常備薬
- トイレ用品
- 燃料(カセットボンベなど)



### 命を守るために必要な持出品を用意

いざというときすぐに持ち出せるように、3日分の食料や衣服など必要なものをリュックなどにいれて用意しましょう。

